

令和5年度 第27回 公開シンポジウム

ヤマトタケル

～日本武尊から

YAMATOTAKERUへ

ヤマトタケルは日本書紀、古事記に出てくる古代日本の皇族で、第12代景行(けいこう)天皇の皇子で、第14代仲哀(ちゆうあい)天皇の父にあたり、東国征討を行った日本古代史上の伝説的英雄とされています。

羽曳野市在住で映画監督の岡田有甲さんが、羽曳野市に伝わるヤマトタケルの「白鳥伝説」をベースに「愛と知恵と勇気」で困難に立ち向かう冒険活劇映画を製作しています。

今回の公開シンポジウムでは、このヤマトタケルをテーマに、第一部は四天王寺大学の学長である須原祥二教授に主人公のモデルとなるヤマトタケルの人物像とその背後にあるものについて解説していただきます。

第二部は、岡田有甲監督と、ヤマトタケルの声優で、アニメ「ポケットモンスター」のサトシ役でおなじみの松本梨香さんを招き、映画「ヤマトタケル」について、お話ししていただきます。

時間 13:00 ~ 15:30

会場 四天王寺大学 大講堂

〒583-8501 大阪府羽曳野市学園前3丁目2-1

参加費 無料 定員 500名 (事前申込必要・先着順)

令和6年

2/24

【第一部】講演

ヤマトタケルの人物像とその背後にあるもの



すはらしょうじ
須原 祥二
四天王寺大学 学長
人文社会学部 社会学科 教授

【第二部】対談

羽曳野から世界へ！
映画「ヤマトタケル～白鳥伝説～」への思い



おかだゆうすけ
岡田 有甲
映画監督



まつもとりか
松本 梨香
声優/歌手(ヤマトタケル役)



たなかけんじ
田中 健詞
プロデューサー

主催：四天王寺大学・四天王寺大学短期大学部・羽曳野市・羽曳野市教育委員会

講演・対談

第一部 講演

ヤマトタケルの人物像とその背後にあるもの
さまざまな文献にみえるヤマトタケルの人物像は、単に地方を征服した武人にとどまらず、多彩な性格をもって、それらを生み出したのは『古事記』『日本書紀』を編纂した奈良時代頃の貴族・官人層ですが、彼がヤマトタケルという存在にどのような想いを託したのか、掘り下げてみたいと思います。

第二部 対談

羽曳野から世界へ！映画「ヤマトタケル-白鳥伝説-」への思い
羽曳野市にかつて存在した映画会社・極東シネマ古市白鳥園撮影所の魂「子どもが喜ぶ映画を作る」を現代に受け継ぎ、その地に伝わる神話「白鳥伝説」をベースにヤマトタケルを主人公にした懐かしも新しい冒険活劇を現在製作しています。この作品にかける思いや、今後の発展などについて、製作者である監督やプロデューサー、そして主演のヤマトタケルを演じる松本梨香さんに語っていただきます。

会場

四天王寺大学 大講堂

〒583-8501 羽曳野市学園前3丁目2-1

交通アクセス

近鉄南大阪線「藤井寺」駅と「古市」駅より
「四天王寺大学行」近鉄バスで約15分
※大学の駐車場をご利用いただけます

申込方法

四天王寺大学ホームページ上の
公開シンポジウム内の応募フォー
ムからお申込みください。

申込はコチラから→



【問合せ】

四天王寺大学地域連携センター

☎072-956-3345

備えよう!!

Vol.17

～明日くるかもしれない災害に～

【地域での行動 災害発生時】

災害時の被害を最小限に抑えるためには、日常的な災害に対する備えや自らの身は自らで守る「自助」、地域で助け合う「共助」で行っていくことが非常に重要です。

今回は、災害時にまず自分自身や家族の安全を確保した後に、近所や地域の方々と助け合えることを紹介します。

(例)

- ・近所で互いに声かけを行い安否確認する
 - ・地域の被害情報や救援情報を収集し伝え合う
 - ・人命の救助や負傷者の応急手当を行う
 - ・支援が必要な人を援助したり、避難所まで誘導する など
- ※このような行動が災害発生時に行えるよう、日頃からの地域での「助け合いのしくみづくり」をお願いします。

★今年度から新設しました地域の防災活動に対する補助『羽曳野市自主防災組織活動補助金』制度の申請については令和6年1月末で締め切りとなりました。

「令和5年度 はびきの健康フォーラム」 羽曳野市公式 YouTube 配信で開催

テーマ：『健康寿命を延ばすため12』

講演① 「2型糖尿病の病態と最新の治療について」

講師：地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪はびきの医療センター
糖尿病・内分泌内科 主任部長 樫根 晋先生

講演② 「お口の健康～オーラルフレイルの予防～」

講師：大阪公立大学大学院看護学研究所
在宅看護学准教授 岡野 明美先生

上記内容を市公式 YouTube で配信します。

配信期間 2月19日(月)～3月31日(日)
※録音・録画・撮影はご遠慮ください。



【問合せ】健康増進課(保健センター) 電話 956-1000

<主催>羽曳野市、大阪はびきの医療センター、大阪公立大学
<後援>一般社団法人羽曳野市医師会、一般社団法人羽曳野市歯科医師会、
羽曳野市薬剤師会、大阪府藤井寺保健所、大阪府国民健康保険団体連合会